　【様式１】

受 付 番 号

**平成３１年度 ものづくり基盤技術強化支援事業**

**提　案　書**

**応募申請書**

平成31年　　月　　日

株式会社　沖縄ＴＬＯ

代表取締役社長　玉城　昇　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　中核企業名

代表者役職名

代表者氏名　　　　　　　　　　　　印

平成３１年度 ものづくり基盤技術強化支援事業について、以下のとおり関係書類を添えて提案いたします。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 技術開発テーマ名 |  | | | | | |
| 提案ステージ | 実用評価ステージ | | | | | |
| 中 核 企 業 名 | (ﾌﾘｶﾞﾅ) | |  | | | |
| 企　業　名 | |  | | | |
| 住　所 | 〒 | | | | |
| (ﾌﾘｶﾞﾅ) | | |  | | |
| ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄﾘｰﾀﾞｰ  　 職・氏名 | | |  | | |
| 電　話 |  | | | F A X |  |
| E-mail |  | | | | |
| 他制度への  応 募 状 況 |  | | | | | |
| 技術開発共同体  参画機関の適格性 | 本提案に際し、以下の項目について確認いたしました。  業務履行に必要な人員・技術・設備等　　□あり　　　□なし  期間内の適正な業務履行の確保　　　　　□可　　　　□不可  指名停止措置を受けている者　　　　　　□非該当　　□該当  暴力団員に該当する者　　　　　　　　　□非該当　　□該当  暴力団と密接な関係を有する者　　　　　□非該当　　□該当  ※　中核企業が技術開発共同体の全ての参画機関について確認のうえ、レを記入してください。 | | | | | |

（様式１－別紙）

対象分野ならびに技術開発テーマ名について

　本事業では、県内で実需のある機械装置の開発過程で検証評価が必要となる要素技術ならびに、それら機械装置の加工や県内製造業へ部材等を提供するためのサポーティング関連要素技術を対象とする。

要素技術例

|  |  |
| --- | --- |
| 機械装置を構成するための要素技術  （機械装置が有する機能等） | 乾燥、塗装、防錆、流体、熱交換、粉砕、撹拌、圧搾、混練、電気制御、ｾﾝｼﾝｸﾞ、ｼｽﾃﾑｺﾝﾄﾛｰﾙ、搬送、強度計算、ｼﾐｭﾚｰｼｮﾝ、etc |
| サポーティング関連の要素技術  （主に技術提供とそれに伴う部材等） | 金型、熱処理、切削、金属プレス、溶接、溶射、圧延、鋳造、プラスチック成型、立体造形、真空維持、位置決め、etc |

これら要素技術が企業において将来的に応用可能な技術（技術力の強化）であることを明らかにするために、以下の内容でテーマ名を設定してください。

**テーマ名「①□□□を実現するための、②△△△技術の導入／開発」**

①部：目標とする機械装置名、商品名、導入技術の活用先　等

②部：中心となる要素技術、サポーティング関連技術　等

※技術開発テーマ名は、**３０字程度**で設定をお願いいたします。

＜参考＞

これら例として挙げた要素技術は、原則として経済産業省の定める「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律（平成18年法律第33号）」に示される技術分野（但し、デザイン開発に係る技術およびバイオに掛かる技術を除く）に適合するものである。

中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律に基づく12の技術分野

※本事業ではデザイン、情報処理、バイオ関連、それぞれ**単独**での技術開発は対象外

|  |  |
| --- | --- |
| 01 デザイン開発に係る技術 | 07 表面処理に係る技術 |
| 02 情報処理に係る技術 | 08 機械制御に係る技術 |
| 03 精密加工に係る技術 | 09 複合・新機能材料に係る技術 |
| 04 製造環境に係る技術 | 10 材料製造プロセスに係る技術 |
| 05 接合・実装に係る技術 | 11 バイオに係る技術 |
| 06 立体造形に係る技術 | 12 測定計測に係る技術 |

【様式２】

|  |  |
| --- | --- |
| 技術開発テーマ名 |  |
| 提案ステージ | 実用評価ステージ |

**プロジェクト概要書**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 中核企業 | |  | ユーザー企業 |  |
| 協力企業 | |  | 大学等  公的研究機関 |  |
| 総事業費 | |  | | |
| 開発目的（背景・目標） |  | | | |
| 技術開発の概要 |  | | | |

※【様式２】は**１枚以内**でご記入ください。枠の大きさは適宜修正してください。

※ 総事業費は様式１０から転記してください。

【様式３】

**技術開発内容等説明書**

**【実用評価ステージ】**

|  |  |
| --- | --- |
| 技術開発テーマ名 |  |

**1. ユーザーニーズの把握**

|  |
| --- |
|  |

※ 枠の大きさは適宜修正してください。

**2. 構想設計の内容**

|  |
| --- |
|  |

※ 枠の大きさは適宜修正してください。

**3. 詳細設計の検討**

|  |
| --- |
|  |

※ 枠の大きさは適宜修正してください。

**4. 技術開発（実用評価計画）の内容**

|  |
| --- |
|  |

※ 枠の大きさは適宜修正してください。

（作業分解）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 要求仕様/設定仕様 | 評価項目 | 評価（実験）方法および作業の詳細 |
| **サブテーマ①** |  |  |
|  |  |
|  |  |
| **サブテーマ②** |  |  |
|  |  |
|  |  |
| **サブテーマ③** |  |  |
|  |  |

※ 枠の大きさは適宜修正してください。

|  |  |
| --- | --- |
| **サブテーマ①** |  |
| 主な実施機関 |  |
| 開発代表者氏名 |  |
| 実施内容の詳細及び保有技術等について記入下さい： | |

※ 枠の大きさは適宜修正してください。

|  |  |
| --- | --- |
| **サブテーマ②** |  |
| 主な実施機関 |  |
| 開発代表者氏名 |  |
| 実施内容の詳細及び保有技術等について記入下さい： | |

※ 枠の大きさは適宜修正してください。

|  |  |
| --- | --- |
| **サブテーマ③** |  |
| 主な実施機関 |  |
| 開発代表者氏名 |  |
| 実施内容の詳細及び保有技術等について記入下さい： | |

※ 枠の大きさは適宜修正してください。

【様式４】

**事業展開の見通し**

|  |  |
| --- | --- |
| 技術開発テーマ名 |  |
| 提案ステージ | 実用評価ステージ |

|  |
| --- |
|  |

※ 枠の大きさは適宜修正してください。

【様式５】

**プロジェクト実施体制**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 技術開発テーマ名 |  | |
|  | (職・氏名) | （連絡先） |
| プロジェクトリーダー |  |  |
| 会計担当者 |  |  |
|  | | |

※ 枠の大きさは適宜修正してください。

【様式６】

**企業の概要**

|  |  |
| --- | --- |
| 技術開発テーマ名 |  |

※【様式６】は中核企業および全ての協力企業について、各社ごとに作成してください。

※ 中核企業なのか協力企業なのかを明記してください。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 企業名 |  | | | | | | | (中核・協力) 企業 |
| 代表者 | 職・氏名 |  | | | | | | |
| 所在地 |  | | | | | | | |
| （技術開発拠点が上記以外の場合の主たる実施場所） | | | | | | | | |
| HPｱﾄﾞﾚｽ |  | | | | | | | |
| 技術開発  代表者 | 職・氏名 | |  | | | 電話 |  | |
| E-mail | |  | | | FAX |  | |
| 会計  担当者 | 職・氏名 | |  | | | 電話 |  | |
| E-mail | |  | | | FAX |  | |
| 資本金 |  | | | 前期売上額 |  | | | |
| 設立年月 |  | | |  |  | | | |
| 社員数 | 名（内技術開発担当者　　　　名） | | | | | | | |

事業概要

|  |  |
| --- | --- |
| 主な事業分野及び保有技術・自社製品 | 販売及び施工実績（台数、件数等） |
|  |  |
|  |  |
| 詳細について記入ください | |

※ 枠の大きさは適宜修正してください。【様式７】

**大学等公的研究機関の概要**

|  |  |
| --- | --- |
| 技術開発テーマ名 |  |

※【様式７】は研究実施機関ごとに作成してください。導入検証ステージは必須となります。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 機関名 |  | | | |
| 所在地 |  | | | |
| 研究  代表者 | 職・氏名 |  | 電話 |  |
| E-mail |  | FAX |  |
| HPｱﾄﾞﾚｽ |  |  |  |

主要な研究員の研究経歴等

|  |
| --- |
|  |

研究員一覧表

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究員氏名 | 年齢 | 所属・役職・連絡先 | 学位 | 研究分担 | 研究専従率  （％） |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

※ 研究専従率欄には、各研究者の年間の全仕事時間を100%とした場合に対する当該研究の実施に必要とする時間の配分割合を整数で記入してください。

※ 枠の大きさは適宜修正してください。

**＜提出書類チェックシート＞**

**※提出漏れがないかチェックを入れ、同封して下さい。**

|  |  |
| --- | --- |
| 中核企業名 |  |
| 技術開発テーマ名 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| チェック欄 | 提出書類 | 正本１部  片面カラー印刷 | 副本15部  両面カラー印刷 |
|  | 1. **提案書一式** |  |  |
| □ | 様式１：応募申請書 | ●  (押印) | □※ |
| 様式２：プロジェクト概要書 | ● | □※ |
| 様式３：技術開発内容等説明書 | ● | □※ |
| 様式４：事業展開の見通し | ● | □※ |
| 様式５：プロジェクト実施体制 | ● | □※ |
| 様式６：企業の概要 | ● | □※ |
| 様式７：大学等公的研究機関の概要 | ● | □※ |
| 様式８：プロジェクトスケジュール | ● | □※ |
| 様式９：技術開発経費積算書 | ● | □※ |
| 様式10：技術開発経費積算内訳書 | ● | □※ |
| 様式11：誓約書（中核企業および協力企業の全て） | ● |  |
| □ | 1. **定款**（中核企業および協力企業の全て） | ● | □ |
|  | 1. **決算報告書**（中核企業および協力企業の全て） |  |  |
| □ | ・直近３期分の「貸借対照表、損益計 算書（販売費および一般  　管理費の明細、製造原価報告書）」 の写し | ● | □ |
| **・**直近１期分の「法人税申告書の別表１」の写し | ● |  |
|  | 1. **納税証明書**（中核企業および協力企業の全て） |  |  |
| □ | ・直近１期分の「法人事業税、法人県民税」の証明書写し | ● |  |
| ・直近１期分の「法人税、消費税」の証明書のうち「様式その3-3」  　の写し | ● |  |
| □ | 1. **会社案内等の参考資料**（中核企業および協力企業の全て）   ・会社案内、自社商品や技術紹介資料、新聞記事等 | ●  （任意） | □  （任意） |

・□※　は、押印した申請書等一式を両面カラーコピーし、副本としてください。

・提出書類に不備のある場合、審査対象とならないことがありますのでご注意ください。

・提出書類は審査、契約、管理、確定、精算といった一連の業務遂行の為にのみ利用し、提案者の秘密は保持します。

・提出書類の返却はいたしませんので、必ず、正本の控えを保管してください。

**【正本１部】 【副本15部】**

●のついた書類を重ねてクリップで留めたもの

□のついた書類を重ねてクリップで留めたもの